

安全データシート (SDS)

作成日 2025 年 11 月 7 日

1 製品及び会社情報

製品名	抗 DYKDDDDK タグ抗体 (ヒト・M2) HRP 融合
製品コード	FLH-01-1-200, FLH-01-1-50
供給者	株式会社 ジー・キューブ 〒650-0047 兵庫県神戸市中央区港島南町 5 丁目 5-2 神戸国際ビジネスセンタービル 北館 6F TeL; 078-304-5302
用途	研究用 ヒト及び動物の診断・治療、その他の特殊な条件下では、使用しないで下さい。

2 危険有害性の要約

化学品の GHS 分類、GHS	分類基準に該当しない
ラベル要素	
GHS ラベル要素	絵表示：なし 注意喚起語：なし

3 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別		混合物	
成分名	CAS No.	含有量（％）	化審法番号
グリセリン	56-81-5	≤50	2-242

危険有害成分	毒物及び劇物取締法、安衛法「表示、通知すべき有害物」、化管法に該当する危険有害成分なし。
--------	--

4 応急措置

一般的な措置	気分が悪いときは、医師の診察/手当てを受けること。
吸入した場合	空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。気分が悪いときは、医師の診察/手当てを受けること。

皮膚、又は髪に付着した場合	皮膚を流水又はシャワーで洗うこと。水で数分間注意深く洗うこと。皮膚刺激が生じた場合は、医師の診察/手当てを受けること。
眼に入った場合	水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。眼の刺激が続く場合は、医師の診察/手当てを受けること。
飲み込んだ場合	口をすすぐこと。気分が悪いときは医師に連絡すること。

5 火災時の措置

消火剤

適切な消火剤	周辺設備に適した消火剤を使用する。
使ってはならない消火剤	データなし。

6 漏出時の措置

人体に対する注意事項	適切な保護具を着用する。
保護具及び緊急措置	
環境に対する注意事項	漏れ出した物質の下水、排水溝、低地への流出を防止する。下水に排出するときは大量の水で希釈して排出すること。
封じ込め及び浄化の方法	不活性の物質（乾燥砂、土など）に吸収させて、容器に回収する。

7 取り扱い及び保管上の注意

取り扱い

技術的対策

取扱者のばく露防止	粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。
注意事項	皮膚に触れないようにする。眼に入らないようにする。
安全取扱注意事項	保護手袋/保護衣/保護面を着用すること。取り扱い中は飲食、喫煙してはならない。
接触回避	データなし
衛生対策	眼、皮膚、衣類につけないこと。

保管

安全な保管条件	密閉して保管する。-20℃で保管する。
避けるべき条件	日光から遮断すること。
安全な容器包装材料	データなし。

8 ばく露防止及び保護措置

管理指標

管理濃度	データなし
許容濃度	日本産衛学会の許容濃度：データなし ACGIH：許容濃度データなし
OSHA-PEL	(グリセリン) TWA：15 mg/m ³ (Total dust) TWA：5 mg/m ³ (Respirable fraction)

ばく露防止

設備対策	適切な換気のある場所で行う。 手洗い/洗顔設備を設ける。
------	---------------------------------

保護具

手の保護具	保護手袋を着用する。
眼の保護具	保護眼鏡/顔面保護具を着用する。
皮膚及び身体保護具	保護衣を着用する。

9 物理的及び化学的性質

物理的状態

物理状態	液体
色	薄茶色
臭い	無臭
pH	中性
沸点・初留点	データなし
融点・凝固点	データなし
分解温度	データなし
可燃性（ガス、液体及び 固体）	データなし
引火点	データなし
自然発火点	データなし
爆発下限界、爆発上限界、 可燃限界	データなし

蒸気圧	データなし
密度及び/又は相対密度	データなし
データ	
動粘性率	データなし
溶解度	
水に対する溶解度	データなし
溶媒に対する溶解度	データなし
n-オクタノール/水分配係数	データなし
粒子特性	データなし

1 0 安定性及び反応性

反応性	データなし
化学的安定性	通常の保管条件/取り扱い条件において安定である。
危険有害反応可能性	データなし
避けるべき条件	データなし
混触危険物質	データなし
危険有害な分解生成物	データなし

1 1 有害性情報

急性毒性	
経口	データなし
吸入	データなし
経皮	データなし
皮膚腐食性・刺激性	データなし
眼に対する重篤な損傷・刺激性	データなし
性	
呼吸器感作性・皮膚感作性	データなし
生殖細胞変異原性	データなし
発がん性	データなし
催奇形性	データなし
生殖毒性	データなし

特定標的臓器・全身毒性

(単回ばく露) データなし

(反復ばく露) データなし

誤嚥有害性 データなし

追加情報 化学的、物理的および毒性学的性質の研究は不十分と考えられる。
有害性は除外できないが、適切に取り扱えばその可能性は低い。

1 2 環境影響情報

生態毒性 データなし

水溶解度 (グリセリン)
混和する (ICSC, 2006)

残留性・分解性 データなし

生体蓄積性 (グリセリン)
 $\log Pow = -1.76$ (ICSC, 2006)

土壤中の移動性 データなし

オゾン層への有害性 データなし

1 3 廃棄上の注意

廃棄物の処理方法 内容物/容器を地方/国の規則に従って廃棄すること。

汚染容器及び包装 内容物を使い切ってから、容器を廃棄すること。

1 4 輸送上の注意

国連番号、国連分類 該当しない

IMDG Code 該当しない

(国際海上危険物規定)

IATA 航空危険物規則書 該当しない

環境有害性

MARPOL 条約附属書 III 海洋汚染物質 (該当/非該当) : 非該当

バルク輸送における 有害液体物質 (Z 類) : グリセリン

MARPOL 条約附属書 II

国内規制がある場合の規制 情報	船舶安全法：該当しない 航空法：該当しない
--------------------	--------------------------

1 5 適用法令

毒物及び劇物取締法	該当しない
労働安全衛生法	特化則に該当しない製品 有機溶剤等に該当しない製品
労働安全衛生法	該当しない
化学物質管理促進法	該当しない
消防法	該当しない
化審法	該当しない

1 6 その他の情報

本 SDS は、基本的な情報を提供する目的で記載したものです。危険性や有害性の記述は必ずしもすべての情報を網羅したものではありませんので、安全対策のもと、取り扱いには十分に注意してご使用下さい。本製品は研究用ですので、ヒト及び動物の診断・治療、それ以外の特殊な条件下では、使用しないで下さい。